

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月12日

計画の名称	山陰海岸ジオパーク圏域3府県周遊観光活性化計画（重点）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	京都府													
計画の目標	<p>鳥取県・兵庫県・京都府の三府県の日本海沿岸部をエリアとする、世界ジオパークネットワークに加盟の“山陰海岸ジオパーク”圏域では、地質遺産をはじめとした多様な地域資源を保全し、教育・観光・地域産業に活用することで、地域活性化を図る活動が行われている。これらの活動に合わせ、拠点施設間のアクセス強化や拠点施設周辺の整備を推進し、広く圏域外からの来訪者の増加を図ることにより、広域的な地域活性化を目指す。</p> <p>丹後半島地域における観光地アクセスを強化することにより、観光振興を推進し、半島の自立的な地域活性化を目指す。</p>													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,621	A	2,621	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H28末）	（R2末）	（R4末）
1	【鳥取県・兵庫県・京都府 共通目標】 観光入込客数の増加（山陰海岸ジオパークエリアにある拠点施設来場者数のH26～28年の年間観光客数の平均値比）273万人（H28）から286万人（R4）に増加（13万人（5％）の増加）			
	【鳥取県・兵庫県・京都府 共通目標】山陰海岸ジオパークエリアの観光入込客数 （観光客の増加割合）＝（評価時点の観光客数－H26～28年の年間観光客数の平均値）／（H26～28年の年間観光客数の平均値）	273万人	281万人	286万人
2	【京都府 個別目標】観光入込客数の増加（拠点施設来場者数のH26～28年の年間観光客数の平均値比）48万人（H28）から50万人（R4）に増加（2万人（5％）の増加）			
	【京都府 個別目標】拠点施設における観光入込客数 （観光客の増加割合）＝（評価時点の観光客数－H26～28年の年間観光客数の平均値）／（H26～28年の年間観光客数の平均値）	48万人	49万人	50万人
3	【京都府 重点目標】観光入込客数の増加（丹後半島地域の観光客数のH26～28年の年間観光客数の平均値比）585万人（H28）から597万人（R4）に増加（12万人（2％）の増加）			
	【京都府 重点計画目標】丹後半島地域における観光入込客数 （観光客の増加割合）＝（評価時点の観光客数－H26～28年の年間観光客数の平均値）／（H26～28年の年間観光客数の平均値）	585万人	591万人	597万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	○
全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、4.07％となる。 その他事項については、備考-1に記載。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	（国）１７８号 十楽工 区	バイパス L=0.4km	京丹後市						49		-
		1-A1-1																	
	A11-002	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	（国）１７８号 木津道 路	バイパス L=2.0km	京丹後市						1,213	1.3	-
		1-A1-2																	
	A11-003	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	改築	（主）久美浜湊宮浦明線 西廻り工区	現道拡幅 L=0.8km	京丹後市						50		-
		1-A1-4																	
	A11-004	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	（国）１７８号 小浜工 区	現道拡幅 L=0.6km	京丹後市						160		-
		1-A1-6																	
	A11-005	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	（国）１７８号 広瀬橋	歩道橋設置 N=1橋	京丹後市						167		-
		1-A1-7																	
A11-006	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	改築	（国）１７８号 宮工区	交差点改良 N=1箇所	京丹後市						100		-	
	1-A1-8																		
A11-007	提案	一般	京都府	直接	京都府	-	支援事 業	（国）１７８号ほか 掛 津～湊宮	多言語表記観光案内標識 N= 8基	京丹後市						16		-	
	（１-A1-100）																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-008	提案	一般	京都府	直接	京都府	-	支援事 業	道の駅てんきてんき丹後 周辺公園整備	遊歩道整備 L=120m、トイレ 改修 N=1式、案内板・標設置 N=9基	京丹後市						48		-
		（ 1-A1-101 ）																	
	A11-009	提案	一般	京都府	直接	京都府	-	支援事 業	小天橋を望む久美浜湾周 辺公園整備	公園整備 N=2箇所、案内板・ 標設置 N=24基	京丹後市						39		-
		（ 1-A1-102 ）																	
	A11-010	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	修繕	(国) 1 7 8 号 引原峠	消雪設備設置 L=0.5km	京丹後市						102		-
		1-A1-9																	
	A11-011	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	改築	（一）掛津峰山線 丹波 バイパス	バイパス L=1.0km	京丹後市						677		-
		1-A1-5																	
											小計						2,621		
										合計							2,621		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本整備計画の連携先である兵庫県、鳥取県と本整備計画作成主体である本府道路主管課において相互に調整を行い、評価を実施。	令和6年12月
	公表の方法 インターネット（京都府HP）での公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	観光入込客数について、新型コロナウイルスの影響もあり、目標達成には至らなかったものの、基幹事業の整備により、拠点施設へのアクセス時間が短縮され、一定の効果発現があったものと推察される。 <b>【交付金事業の効果の発現状況】</b> ・A11-011：国道178号の十楽バイパス整備により、拠点施設「小天橋温泉」から主要施設「城崎温泉」間のアクセス距離が短縮（整備前：21.6km 整備後：21.5km）[R元 事業延長 L=0.4km 完成供用 L=0.4km] ・A11-002：国道178号の木津バイパス整備により、拠点施設である「道の駅丹後王国食のみやこ」から「小天橋温泉」間のアクセス距離が短縮（整備前：21.7km 整備後：20.0km）[R4 事業延長 L=2.0km 完成供用 L=0.4km]
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
本計画完了後も引き続き、社会資本整備総合交付金等を活用し、京都府丹後地域の観光拠点へのアクセス道路などの基盤整備を進める。 （未完成事業） A11-003,A11-009,A11-011	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	【鳥取県・兵庫県・京都府 共通目標】		
	最 終 目標値	286万人	目標値に対して、65万人（22.7%）の減少となった。要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により人流が抑制されたことが考えられるものの、基幹事業により拠点施設へのアクセス時間が短縮され、一定の効果発現が認められる。【鳥取県・兵庫県・京都府】R5実績値：221万人 出典：「令和5年京都府観光入込客数等調査報告書」他
	最 終 実績値	221万人	
2	【京都府 個別目標】		
	最 終 目標値	50万人	目標値に対して、19万人（38.0%）の減少となった。要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により人流が抑制されたことが考えられるものの、基幹事業により拠点施設へのアクセス時間が短縮され、一定の効果発現が認められる。【京都府】R5実績値：31万人 出典：「京丹後市ヒアリング」
	最 終 実績値	31万人	
3	【京都府 個別目標】		
	最 終 目標値	597万人	目標値に対して、76万人（11.7%）の減少となった。要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により人流が抑制されたことが考えられるものの、基幹事業により拠点施設へのアクセス時間が短縮され、一定の効果発現が認められる。【鳥取県・兵庫県・京都府】R5実績値：521万人 出典：「令和5年京都府観光入込客数等調査報告書」他
	最 終 実績値	521万人	